6.9.4. 在庫計算説明ダイアログ

在庫計算説明ダイアログは、計画品目**を**対象**に**品目**の**計画立案処理**の**表示**と**例示**を**目的**にします**GMDH Streamline**が**作成**した**購入**オーダー、**移動**オーダー、**資材所要量**そして**製造計画**の**背景**とあるシミュレーション**モデル**の**秘密**を**知ることができます。次**のような**複雑な**場合**の**計画立案**ロジック**を**理解**するために**役立ちます。:

- 2段階計画
- 資材所要量計画
- 上記2**つの**組み合**わせ**

ダイアログの説明

次**の**手順**に**従**い、**在庫計算説明**ダイアログ**を**開きます。:

1. **在庫計画タブ**を**選択**します。
2. 調査対象**の**計画品目**にカーソル**を**設定**します。**
3. **Ctrl + E**キー**を**入力**する、または**右クリック**後の**右クリックメニュー**から在庫計算説明**を**選択**します。**

在庫計算説明ダイアログが表示**されます**(下記**の**図**を**参照)。



このダイアログは、2つの部分で構成されています。上部は、選択している計画品目のプロパティを表示します。下部は、選択計画品目の入力データ(実際のイベント)とGMDH Streamlineのシミュレーションモデル(シミュレーションのイベント)の2つから発生するイベントがわかるテーブルを表示します。

このダイアログには、色分けがあり、予測在庫水準の背景にある計算の理解に役立ちます。

計画品目プロパティ



- **品目は、**品目の品目**コードと**説明を表示**します。**
- **地点は、**地点の地点**コードと**地点説明(利用可能の場合)を表示**します。**
- **安全在庫は、**計画品目を対象に計算**された**安全在庫を表示**します。**
- **下層のエシェロンからの受入負債 (現在/最大)は、**安全在庫負債について現在と最大と累積のそれ

それを表示します。**現在**安全在庫負債は、下層のエシェロンで計算され、現在のエシェロンに払出される安全在庫負債です。**最大**安全在庫負債と**累積**安全在庫負債は、現在のエシェロンで計算される安全在庫負債です。

- **上層のエシェロンへの払出負債 (現在/最大)**は、現在のエシェロンで計算される安全在庫負債の現在と最大を表示します。**現在**安全在庫は、2段階モデルでは、上層のエシェロンへ払出されます。**現在**数量と**最大**数量は、2段階モデル内の各地点を対象に計算された数量です。
- **シミュレーション期間**は、シミュレーションする期間数を表示します。シミュレーション期間数は、各計画品目で個別で、予測期間以上になります。購入計画や 予測在庫水準で計算と表示される必要なイベントをすべての得るために GMDH Streamlineは、特定の期間数まで**予測期間**を延長します。各計画品目個別の期間数は、リードタイムとオーダーサイクルの組み合わせに依存します。

テーブル

	2020年1月1日	2020年1月31日	2020年2月1日	2020年3月1日	2020年3月2日	2020年3月31日	2020
期間時刻	0 + 0/31	0 + 30/31	1 + 0/29	2 + 0/31	2 + 1/31	2 + 30/31	3 + 0
イベント	✉	🛒	✉⏱	✉⏱	🛒	🛒	✉⏱
需要予測		5497		5595	5693		
+ 製造予測							
= 小期間内消費		5320	177	5595	184	5325	184
+ 安全在庫			346	1548	31	-63	11
減価償却							
積送中オーダー							
到着後負債							
在庫 + 積送在庫	6010	690	7704	2109	1925	1862	7716
+ 計画オーダー到着		7191			5262	6038	
= 予測在庫	6010	7881	7704	2109	7187	7900	7716
計画オーダー	7191		5262	6038			5669
上層エシェロンへの需要	7191		5262	6038			5669
上層エシェロンへの出荷							

- テーブルの各列ヘッダーは、特定のイベントが発生した日付を表示します。左端の列ヘッダーの日付は、インポートされた最近の取引日付を表示します。この日付は、GMDH Streamlineのアプリケーション画面のタイトルにも表示されます。
- **期間時刻**は、テーブルヘッダに表示されている日付を数値でを表示します。期間時刻の0は、現在の期間の初日の開始時点を表します。
- **イベント**は、シミュレーション内で発生したイベントを表示します。イベントは、データ集計期間を複数の小期間に分解する場合があります。テーブルヘッダに表示される日付は、小期間の終了時点を表します。各イベントには、個別のアイコンがあります。一覧表にて、アイコンとアイコンに対応するイベントを説明します。

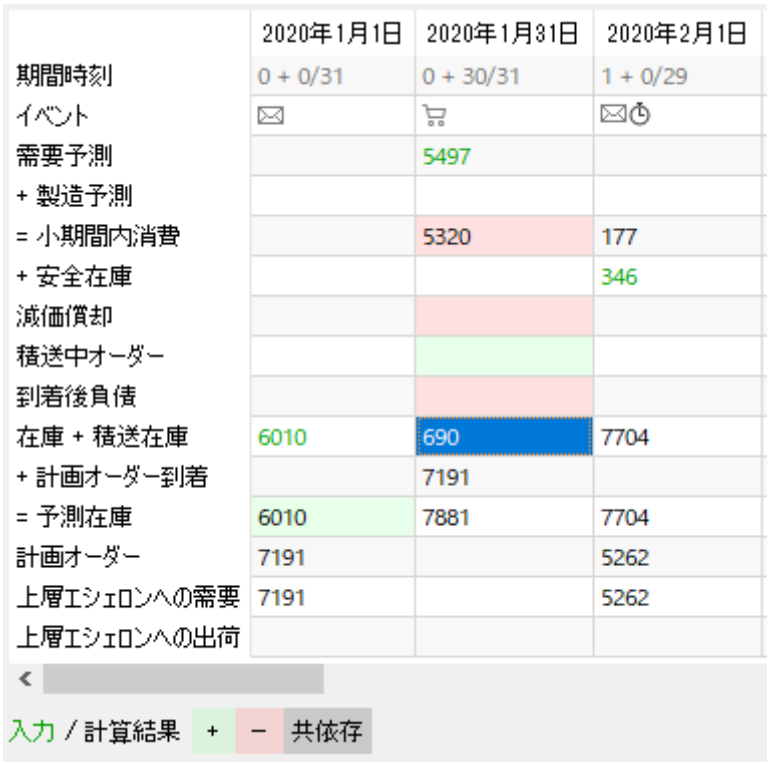
アイコン	イベント
✉	GMDH Streamlineのシミュレーションから作成された推奨 移動オーダーまたは購入オーダーまたは 製造オーダー
🛒	GMDH Streamlineのシミュレーションから作成された計画オーダーの到着。

アイコン	イベント
	実際の購入**オーダー**または移動**オーダー**の到着。**積送在庫詳細ダイアログ**の入荷**タブ**から確認**できます。**
	実際の販売**オーダー**の出荷。**積送在庫詳細**ダイアログの出荷**タブ**から確認**できます。**
	品目の減価償却(**シミュレーション**)。
	データ集計期間の終了。

- **需要予測**は、各**データ**集計期間の最終需要予測を表示します。**セル**内の値は、期間の最初のイベントに対応します。
- **製造予測**は、下層のエシェロンから得る品目 (*材料*または*中間品目*)の消費の総計を表示します。例としては、2つの*製品* 品目に直接利用される1つの*材料* 品目を仮定します。GMDH Streamlineでは、これらの3つの品目の関係は2段階モデルで表現できます。このモデルでは、材料は最上層のエシェロンにあり、製品品目は最下層のエシェロンにあります。結果として、2つの製品品目の合計需要が、材料の製造予測になります。
- **小期間内消費**は、小期間内で発生する**需要予測**と**製造予測**の合計を表示します。

GMDH Streamlineは、**現在日付を含む**過去の期間内の消費は考慮しません。

- **安全在庫**は、最初のオーダーサイクル期間以降に、計算された安全在庫がどのように利用されるのかを表示します。将来の期間の需要として安全在庫が決定される場合は、直前のオーダーサイクルと現在のオーダーサイクルの差[1)]として安全在庫を表示し、これをすべてオーダーサイクルを対象に繰り返します。
- **減価償却**は、シミュレーション期間中に、バッチコード別有効期限を原因として廃棄される在庫の数量を表示します。この行は、バッチコードをインポートした場合に動作し、減価償却数量を表示します。
- **積送中オーダー**行は、シミュレーション期間中の顧客への出荷される数量(負数)と地点での入荷される数量(正数)を表示します。積送在庫詳細ダイアログの**入荷タブ**と**出荷タブ**にある情報を利用します。ダイアログにある情報は、(シミュレーションされたイベントではなく)発生予定の*実際*のイベントです。
- **到着後負債**は、各小期間の安全在庫負債 累計を表示します。
- **在庫＋積送在庫**。この行の主な目的は、各オーダーサイクル期間の終了時点の残り手持ち在庫水準の計算と表示です。これらの最終的な数量に加えて、この行は、各オーダーサイクル内の手持ち在庫水準減少を表示します。各小期間終了時点の数量が表示されます。この行の計算を説明するため、色分けを利用します(下記の図を参照)。



	2020年1月1日	2020年1月31日	2020年2月1日
期間時刻	0 + 0/31	0 + 30/31	1 + 0/29
イベント			
需要予測		5497	
+ 製造予測			
= 小期間内消費		5320	177
+ 安全在庫			346
減価償却			
積送中オーダー			
到着後負債			
在庫 + 積送在庫	6010	690	7704
+ 計画オーダー到着		7191	
= 予測在庫	6010	7881	7704
計画オーダー	7191		5262
上層エシェロンへの需要	7191		5262
上層エシェロンへの出荷			

入力 / 計算結果 + − 共依存

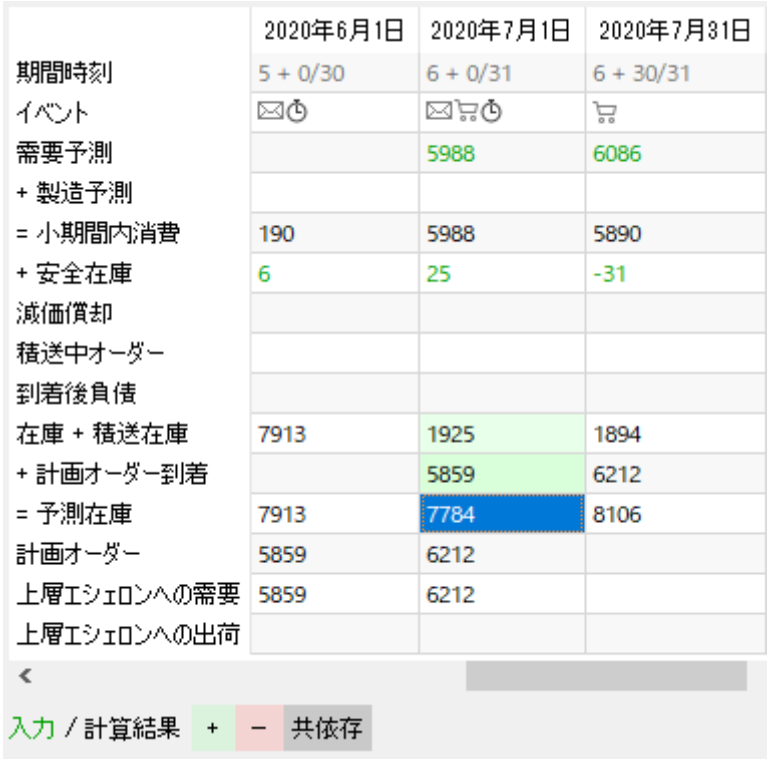
- **計画オーダー到着**は、計画**オーダー**の到着を表示します。この行の数値は、**計画オーダー**行と強く関連していて、対応する計画**オーダー**の到着を表示します。**計画オーダー**行の空白ではないセルにカーソルを合わせると、関連する計画**オーダー**を色分けして強調表示します(下記の図を参照)。



	2020年6月1日	2020年7月1日	2020年7月31日
期間時刻	5 + 0/30	6 + 0/31	6 + 30/31
イベント			
需要予測		5988	6086
+ 製造予測			
= 小期間内消費	190	5988	5890
+ 安全在庫	6	25	-31
減価償却			
積送中オーダー			
到着後負債			
在庫 + 積送在庫	7913	1925	1894
+ 計画オーダー到着		5859	6212
= 予測在庫	7913	7784	8106
計画オーダー	5859	6212	
上層エシェロンへの需要	5859	6212	
上層エシェロンへの出荷			

入力 / 計算結果 + − 共依存

- **予測在庫**は、各小期間終了時点の予測在庫水準を表示します。これは、**在庫+積送在庫と計画オーダー到着**の合計です(下記の図を参照)。各データ集計期間の終了時点の数値は、予測在庫水準 **レポート**となります。



	2020年6月1日	2020年7月1日	2020年7月31日
期間時刻	5 + 0/30	6 + 0/31	6 + 30/31
イベント			
需要予測		5988	6086
+ 製造予測			
= 小期間内消費	190	5988	5890
+ 安全在庫	6	25	-31
減価償却			
積送中オーダー			
到着後負債			
在庫 + 積送在庫	7913	1925	1894
+ 計画オーダー到着		5859	6212
= 予測在庫	7913	7784	8106
計画オーダー	5859	6212	
上層エシェロンへの需要	5859	6212	
上層エシェロンへの出荷			

- **計画オーダー**は、補充**オーダー**、購入**オーダー**または作業**オーダー**の作成するため、**オーダー数量とオーダー時期**に関する推奨値を表示します。



テーブルの左端の列は、過去の日付の**オーダー**作成(電子**メールアイコン**)を表示しますが、多少誤解を招きやすく、注意が必要です。**シミュレーション**を実行するための起点として利用されている*期間時刻の0時点*が、その原因です。この列のヘッダーの日付には、注目しないでください。GMDH Streamlineは、現在の日付に接する最初の列(期間または小期間)に対して**計画オーダー** 数量を常に計算します。

ボタンとオプション

ダイアログ右側にある**上矢印ボタン**と**下矢印ボタン**は、計画品目を進めたり、戻したりするナビゲーションができます。

製造詳細オプションは、部品表をもとに現在の計画品目と関連する下層のエシェロンのすべての品目を展開し、それらの製造予測を表示します。

色分け

次の一覧表で、色分けの凡例を紹介します。



- **緑の数字**は、**計画オーダー**行と**予測在庫**行の計算に利用される入力です。
- **黒の数字**は計算結果の数値です、入れ替わりで、次の計算の入力とみなすこともできます。

セルの背景色には、次の3つあります。:

- **緑と赤の**背景**は、セル**内**の**数値**が**計算**の***加算***対象、***減算***対象**を、それぞれ**表**します**。
- **灰色の**背景**は、**互**いに**共依存**しているセル**を**強調表示**します**。

次へ: 内部倉庫最適化

PDFダウンロード

[1)]
翻訳者注釈: 安全在庫**を**増**やす**場合**は**正数**が**表示**され、**減**らす**場合**が**負数**が**表示**されます**。

From:
https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:
https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:explain-inventory-dialog

Last update: **2020/09/28 12:44**